



〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348 FAX 045-392-6043

E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家とともに 6月担当：溝口

還る家の農林大臣



ゴールデンウィークも終わり、段々と日差しが強くなってまいりました。木々も日々緑を増し、一年のうちで一番過ごしやすい時期ではないかと感じる今日この頃です。

今、ホームセンター等で、花や野菜の苗が盛んに出回っています。今年のデイサービスの畑はどうしよう…。そんな時、“新・農林大臣”にふさわしい方が現れました。つい最近デイサービス利用がはじまった、齋藤實(さいとうみのる)さんです。農業一筋で生きてきた、とても立派な方です。初めてお会いした時に、ネギの植え方で一時間語った熱い思いを持っていらっしゃる方です。

先日は、聞思堂の横にある小さい畑の雑草をきれいにし、耕し、ネギを植え替え、トウモロコシの種と一緒にまきました。「ネギの根っこはこうする、トウモロコシの種はあまり深く埋めない」等、細やかなアドバイスもしていただきました。しかし、それでも、まだまだタフな實さん、「あっちもなんとかせにゃならん」と、駐車場の方へと向かいました。さすがに、農具もそろわず、凄い量の

雑草に心が折れてその日の作業は終わりました。その次に来所した際は、ネギの根元に土をかぶせる作業。鍬の柄を新しくしておいてよかった…。



今後は、雑草に負けず、移転までの間ですが、實さんにご助力いただき出来る限り農作物を作っていきたいと思っています。育てた野菜もなるべく仮事業所へ移動できるよう、プランターに植えたり、種を取っておいたり、善了寺内で育んだ恵みをこれからも繋いでゆきたいと考えています。

實さんに、「新・農林大臣に…」と話したところ、「いやいや、俺はそんなんじゃないよ」と照れていましたが…。さて、どうなるでしょうか？！

信じるか信じないかは、あなた次第です…

“一生に一度飲むだけで絶対に倒れない？！”

貴重な資料をある方よりいただきました。紹介いたしますので、興味のある方は実験してみてください。国分市の養護老人ホームで体験しており、数千人の人が試され、そのことごとくが健在であるという実験済みだそうで、国分市及び各方面で大変評判になっているそうです。（自己責任でお願いいたします…）

～絶対に倒れない飲み物の作り方（一人分）～

- ①鶏卵一個（自身だけ）
- ②ふきの葉の汁小さじ3杯（吹き葉を3～4枚きざんですりつぶし、それをこした汁。※つわぶき不可）
- ③清酒、小さじ3杯（焼酎は不可）
- ④漬梅一個をすりつぶす（土用干した梅は不可 塩漬けにしてやわらかくなったもの）

裏面へつづく

(…つづき)

厳重注意…製法は必ず番号順に入れる事。一品を入れるごとに出来るだけよくかき混ぜる事。

※この飲み物は一生に一度飲むだけでよいそうです。

※この資料は福岡市の小学校長会で配布されたものです。

子連れ出勤について

5月下旬より看護師の土田さんと作業療法士の皆川さん、介護福祉士の石倉さんが新たな職員として勤務開始となりました。石倉さんはフルタイムのパートで、土田さんと皆川さんは2～3時間の短時間パートでの勤務となります。短時間勤務の理由ですが横浜市(保険者)からの指導の中で、来年度より機能訓練指導員として資格所持者(看護師や作業療法士など)の2時間以上の配置が求められるようになり、それを踏まえてのものとなります。

また、土田さんには1歳の、皆川さんには2歳のお子さんがいて勤務を通じながらお子さんも一緒に過ごしてもらおう予定です。今までも、目の前の保育所‘こっこる’さんが遊びに来てくれたり、お寺で開催している子どもサークル‘スマイルキッズ’などを通じて子どもと触れ合う事がありました。その関わりの中、ご利用頂いているSさんやTさんなどは目を輝かせて子どもの面倒を見てくれています。

‘還る家ともに’は高齢者デイサービスではありますが、一つ屋根の下、色々な世代がご利用者と関わる事で自然な形で其々の主体性が発揮される事もあり、子連れ出勤を通して子どもと触れ合い、共に過ごす機会を設けて行きたいと思えます。具体的には週3、4日で一日2～3時間程となります。

とは言っても、子どもは天真爛漫。その機嫌は子どものみぞ知る、といった所もあるかと思えます。そんな時は状況に応じてスタッフが付いたり、場所を変えたりしながら対応していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひいたします。(其々の自己紹介文は来月号で掲載します)



行
っ
て
き
ま
し
た
♪

5月11日に利用者の方数名と職員有志で、油壺マリンパークに行ってきました。

天候に恵まれ、楽しいひとときを送る事が出来ました。昼食はマグロづくし御膳を堪能してきました。

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。いつもあたたかい気持ちと笑顔を持ちよって寄り添って下さることにあらためて感謝申し上げます。

中嶋芳江 秦野かねよ 安藤信子 竹中秀子 山下トキエ 西岡美都里 寺島美代 朝倉好子 別府与志子 濱崎芳子 市野和歌子 弓削福子 矢口和子 秦野雅子 米村正男 小寺久枝 江田峯子 中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子 鳥巢スエ子 牛島寛子 橋本淑子 長澤チヨ子 福寿貴美恵 犬塚照夫 松村節子 秦野宣子 大金スエ子 梅本忠男 小林ミエ 林ヨシ子 松田良子 森谷ミヨシ 山田ヒロ子 増村隆穴山よしお 乾隆子 内田佐知子 砂川元枝 長岡綾子 吉高友子 敬称略

編集後記 デイをご利用されている方で、入院されるなどして、お寺に來れなくなった方に、ご本尊(南無阿弥陀仏)とお経本をお貸しするのが、3回目となりました。最初の方は、病床でも、手作りの腕輪念珠だけは、肌身離さず持っている。と言われ、2人目の方は、終末期医療病院に入院される時に、ご希望がありお貸ししました。今回お貸しした方も「皆と同じように、4時になったら、一人でお経をあげたい」と言われ、病床にお持ちしました。介護が必要になった時、デイサービスがご縁で、心のよりどころとして仏法に出遭い、デイを離れても、病床生活の支えの一つになっているということかな、と思うと、お寺のデイにご縁があったことにおかげさまを感じます。